

真新しい家に寸法違いのない建具を届ける喜び。
建具が入ってこそ家は家らしくなります。—— 永尾建具製作所



TOP VOICE

真新しい住宅にピシャリとはまった建具を見ると、ホッとすると同時に嬉しさも感じます。この仕事にやりがいを感じるときでもあります。



永尾建具製作所

所在地／〒831-0041

福岡県大川市小保240

代表者／永尾 昭夫

TEL0944-87-5672

FAX0944-87-5801

創業／昭和54(1979)年

従業員／3名



創業して36年。長男の昭夫さんが創業し、次男の邦夫さん、三男の栄二さんとともに兄弟3人でフラッシュドアや戸などをつくっています。同業の建具店からの注文が多く、熊本や久留米などからも注文が来るのだとか。地元・大川の材木店から材を仕入れ、設計通りに仕上げたら、筑後圏内には立ってつけにも行っています。

近年、和室を設ける住宅は減ってきましたが、やはり住宅に建具は必須。「建物が出来上がっていても、建具がないと寂しい。建具を入れてやっと家が家らしくなりますよ」と、社長は言います。玄関ドアによって家が顔を持ち、室内ドアの開閉によって空気が動き出す。住む人々のアイデンティティをも表す建具は、小さな存在ながら大きな役割を担っているのです。

